

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、別掲の検査項目におきましては、定期的な見直しに伴い検査内容の一部を変更させて頂きたくご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 変更項目および変更内容

※ 詳細につきましては、次ページ以降の内容をご参照願います。

#### 変更期日

2021年 4月 1日(木)受託分より変更



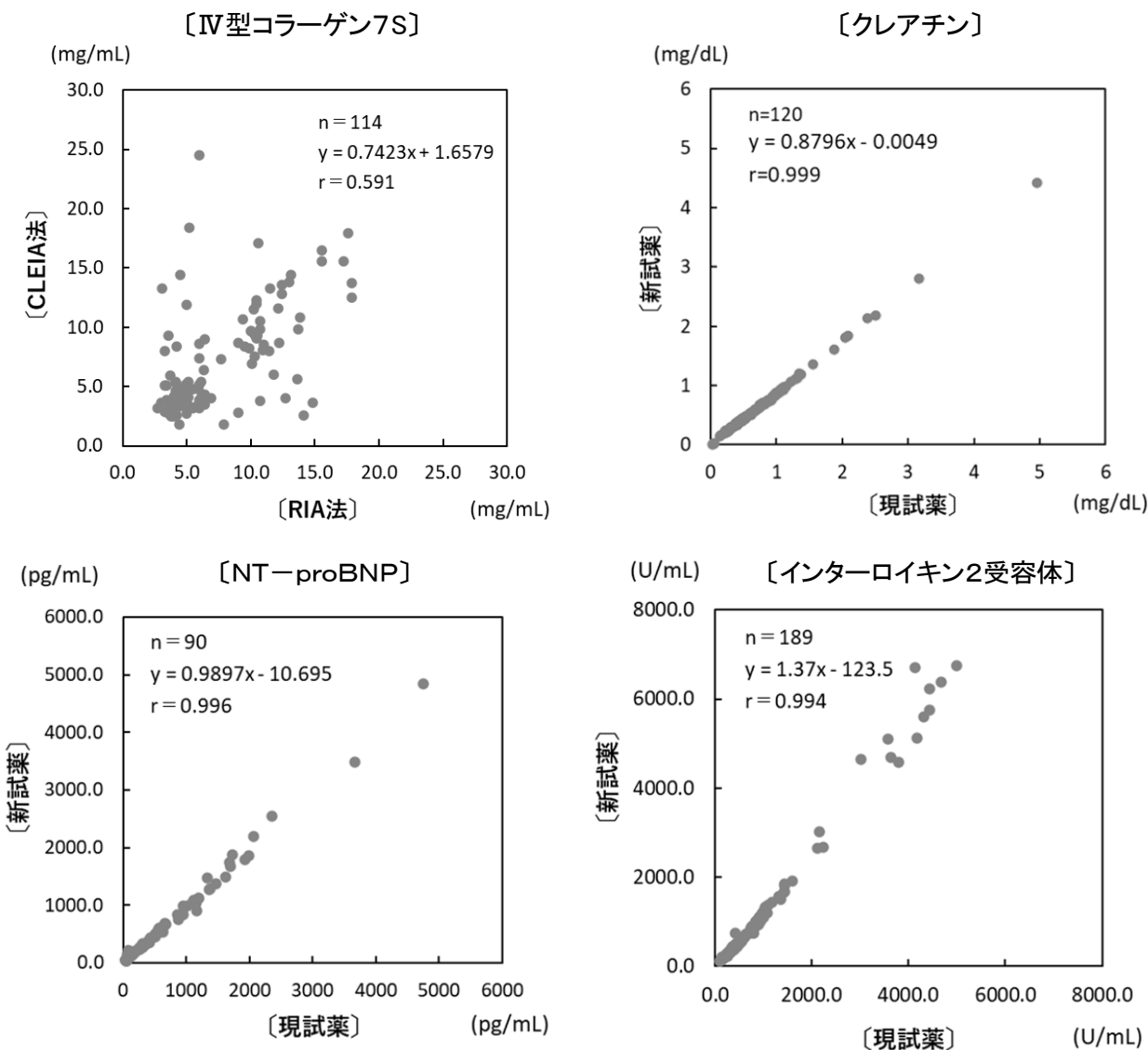
保健科学研究所	〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106	TEL.045-333-1661
保健科学東日本	〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673	TEL.048-543-4000
保健科学西日本	〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328	TEL.075-933-6060
保健科学東京	〒160-0001 東京都新宿区片町3-3	TEL.03-3357-3611
保健科学新潟	〒950-0054 新潟県新潟市東区秋葉1-6-31	TEL.025-275-0161

変更項目および変更内容

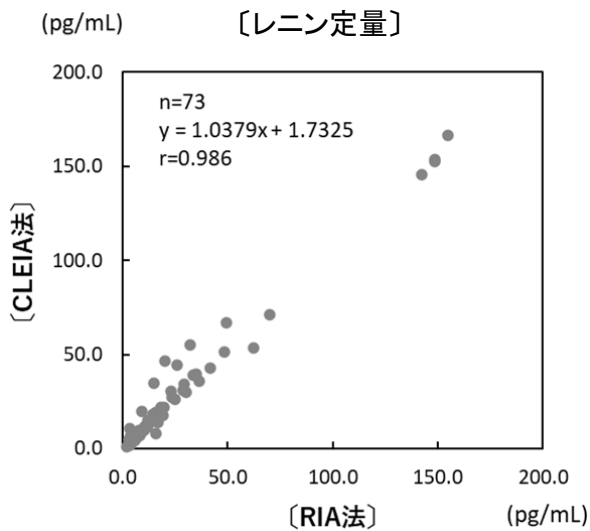
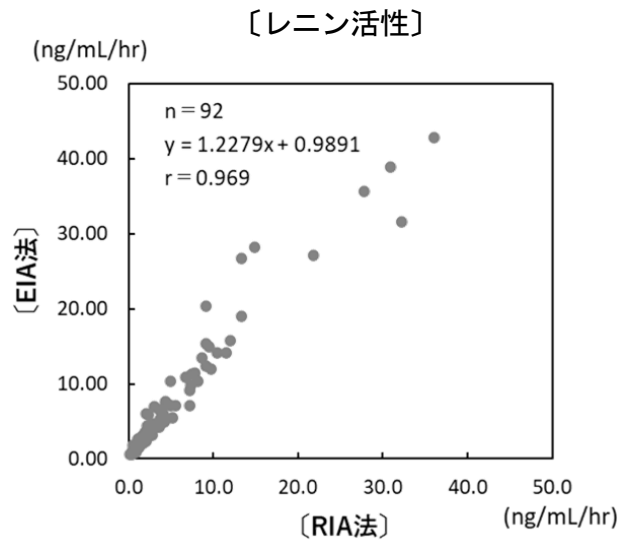
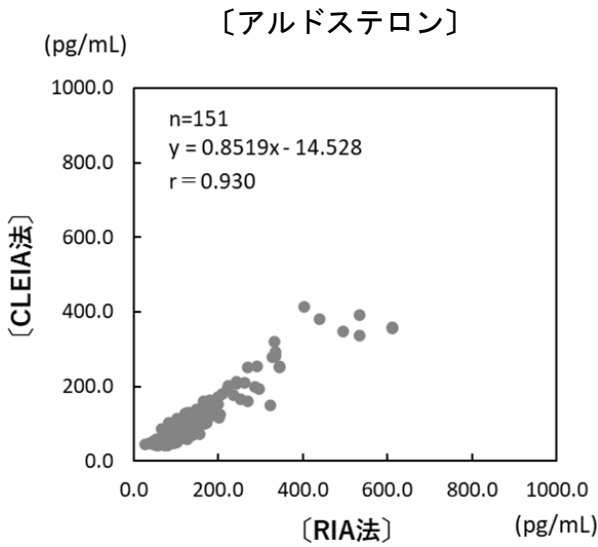
項目コード	検査項目	変更内容	新	現	変更理由	総合検査案内掲載頁
4413	IV型コラーゲン7S	検査方法	CLEIA法	RIA法	試薬変更のため	1
		基準値	4.4以下 ng/mL	6.0以下 ng/mL		
		報告範囲	1.0未満 } 80.0以上	2.5未満 } 80.0以上		
1007	血清 クレアチン	基準値	0.17 ~ 1.00 mg/dL	0.3 ~ 1.3 mg/dL	試薬変更のため	6
報告範囲		1000.00以上 } 0.00	700.0以上 } 0.0			
1203	蓄尿	使用試薬の変更のみであり、基準値・報告範囲等含めその他の変更はございません。				
1068	ALPアイソザイム	基準値	ALP2 36.6~69.2 ALP3 25.2~54.2 ALP5 0.0~18.1 %	ALP2 35.8~74.0 ALP3 25.1~59.0 ALP5 0.0~16.1 %	IFCC法に準拠した試薬へ変更のため	11
5024	アルドステロン (血清・血漿)	検査方法	CLEIA法	RIA法	試薬変更のため	32
		基準値	4.0 ~ 82.1 pg/mL	随時:35.7~240.0 臥位:29.9~158.8 立位:38.9~306.8 pg/mL		
		報告範囲	4.0未満 } 99999.9以上	25.0未満 } 99999.9以上		
5784	アルドステロン/レニン活性比 (PAC/PRA比)	アルドステロン・レニン比のPAスクリーニングカットオフ値は従来のRIA法アルドステロン値を元に設定されております。 ※PAC RIA相当値の計算式 RIA相当値=アルドステロンCLEIA値×1.174+42.3			試薬変更のため	
5785	アルドステロン/レニン定量比 (PAC/PRC比)					
5025	レニン活性 (PRA)	検査方法	EIA法	RIA法	試薬変更のため	36
		基準値	臥位:0.2 ~ 2.3 座位:0.2 ~ 3.9 立位:0.2 ~ 4.1 ng/mL/h	臥位:0.3 ~ 2.9 立位:0.3 ~ 5.4 ng/mL/h		
		報告範囲	0.2未満 } 450.0以上	0.2未満 } 2000.0以上		

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	変更理由	総合検査案内掲載頁
5367	レニン定量 (PRC)	検査方法	CLEIA法	RIA法	試薬変更のため	36
		基準値	2.21 ~ 39.49 pg/mL	臥位:2.4 ~ 21.9 座位:3.1 ~ 37.2 立位:3.5 ~ 65.6 pg/mL		
		報告範囲	0.20未満 } 9999.99以上	2.0未満 } 99999.9以上		
5777	NT-proBNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント)	使用試薬の変更のみであり、基準値・報告範囲等含めその他の変更はございません。			38	
4379	インターロイキン2受容体 (IL-2R)	基準値	156.6~474.5 U/mL	135~483 U/mL		
		報告範囲	30.0未満 } 1500000以上	50未満 } 500000以上	46	

▼ 新試薬と旧試薬の比較



▼ 新試薬と旧試薬の比較



▼検査方法参考文献

- ・大高木結媛,他:医学と薬学 77(5),785~792,2020 [IV型コラーゲン7S]
- ・林泰之,玄番昭夫:正常値ガイドブック-その臨床応用-:224-225(1985)[クレアチン]
- ・宮本康平,他:医学と薬学 77(1):81-90,2020 [NT-proBNP]
- ・ルミパルス Presto II を用いた可溶性インターロイキン2レセプター (sIL-2R) 測定試薬「ルミパルスプレストIL-2R」の基礎検討 臨床病理 第68巻第6号(2020年6月)別冊 [インターロイキン2受容体]
- ・佐藤文俊,他:医学と薬学 76(12):1819~1826,2019  
猿田享男 日本臨床 63(増刊号):328~331,2005 [アルドステロン・レニン定量]
- ・宇津貴男,他:医学と薬学 73(3):311~321,2016 [レニン活性]

▼参考 URL

- ・[http://www.j-endo.jp/modules/news/index.php?content\\_id=55](http://www.j-endo.jp/modules/news/index.php?content_id=55)  
(日本内分泌学会:日常臨床におけるアルドステロン測定標準化に関する運用指針(第二版))